



くじらだより No.5

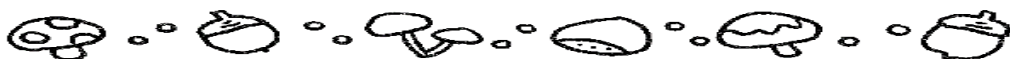
暑い日が続いていますが、子どもたちは暑さを忘れてプール遊びを楽しんでいます！今年の夏はまだまだ暑い日が続きそうですね。

8月5日にスイカ割りを行いました。昨年卒園した新一年生も参加してくれました。久しぶりに会えたお友だちにくじらさんたちは大はしゃぎしていました。目隠しをして棒を手を持ち、いざスイカ割り開始！タンバリンと鈴の音を頼りにスイカを探し、周りの子の「そこ〜！」という声で振り下ろすと「ポコ」と当たった音が…。一回では割れずに、みんなの力を合わせて最後には何とか割ることができました。自分たちで割ったスイカは格別だったのか、何回もおかわりをしてお腹いっぱいスイカを食べました。お腹は痛くならなかったかな？

さて、外は暑い日が続いているためプールのない日は室内で過ごすことの多くなっているくじらさんですが、先日テーマを決めて粘土遊びをしました。そのテーマは「虫」です。粘土を始める前に虫の図鑑をみんなで見ながら、今の時期にどんな虫がいるのかをお話し、作り始めました。思い思いの虫を粘土で作っているなかで、きしかなたくんの作る虫がすごかったです！セミやテントウムシを作っていたのですが、セミは背中中の羽がきちんと2枚に分かれていてテントウムシも背中中の星を一つひとつ作っているなど、それぞれの特徴をよく捉えられていました。さらに、虫だけでなく木も作り止まっている様子を表現する徹底ぶり…さすがですね。

最近のくじらさんは学習のレッスンでのひらがなの練習を通して、言葉に興味が出てきているのでしょうか、給食を食べ終えてごちそうさまを待っている間やちょっとした時間にしりとりをするのが地味にブームになっています。そんな中で、「みにくいあひるの子」の紙芝居を読んだ後に、うんのまりかちゃんがしりとりをしていました。何回か続いていて、言葉に詰まった場面があったのですが、ふと何かに気づいた顔をした後に「みずうみでおよぐあひるのこ」と言いました。直前に見ていた紙芝居中の一場面を思い出し言葉にしたようです。思い出した場面を自分の言葉で表現出来るとは、さすが年長さんだと思えた一幕でした。

夏休み明けなど、生活リズムが乱れていることがあります。早寝・早起き・朝ごはんを大切に健康に夏を過ごせるようにしましょう！！



レッスンの予定

学習：ひらがなの練習+ひらがなを読む

表現：絵の具+筆

ダンス：虫になってみる+打楽器

体操：跳び箱+運動会の練習

